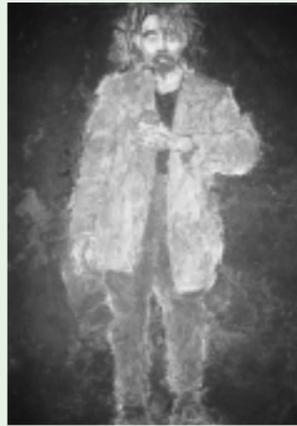


Art gallery

ギャラリー

大阪平野町へスケッチ旅行に行くと
きに出会った男性。自分の人生を生きて
いるという「強さ」みたいなものにひか
れました。
人物画では、その人の「生きざま」ま
で表現できたらと思ひ、風景画の小品
共々楽しんでいきます。



「逍遙」(日本画)
游の会
つねゆき
神谷 恒行さん



Network

市民伝言板

掲載を希望する人は
広報広聴係へ。締め切
りは概ね発行日の1か
月前です。

催しもの

ウォークラリー大会

「古墳の里をてくてくと」ほ
か2コースがあります。
とき 5月16日(日)午前9時~9
時30分受け付け 集合場所 堀
内公園 参加費 200円(小学
生以上) 問い合わせ 安城市
レクリエーション指導者クラブ
山口孝英さん(安城市) ☎ 75
4146

第5回安城音楽フェスティバル

とき 5月16日(日)午後1時30分
ところ 市民会館 出演 女声
合唱団コーロ・アンジェリコ、
安城ゴスペルクワイヤー、安城
銀の鈴合唱団、安城アカデミー
合唱団 問い合わせ 合唱団事
務局・伊藤久美子さん(箕輪町)
☎ 75 3024

第13回土の会作陶展

とき 5月21日(金)~23日(日)午前
10時~午後5時(21日は正午か

ら、23日は午後4時まで)と
ころ 岡崎市シビックセンター
問い合わせ 香村寿二さん(明
治本町) ☎ 76 5043

安城奉月同好会花季展示会

とき 5月22日(日)午後5時~30
日(日)正午(夜間鑑賞可)とこ
ろ 朝日公園 問い合わせ 佐
藤土功さん(弁天町) ☎ 76 6318

ウォーキング

とき/コース名 5月30日(日)/麩
線跡ウォークシリーズ-名鉄・旧
西尾線と平坂線跡を訪ねる- 参
加費 500円 弁当など持参。
雨天決行。問い合わせ 碧海・
幅豆ウォーキング協会・西川阿羅
漢さん(今池町) ☎ 98 7652

ただいま募集中

ジュニアバスケットボール教室 ワンハンドレッドクラブ安城

初めての人から経験者まで、
能力に応じて楽しく学べます。
とき 毎週水曜日午後7時~9



ベニーヤ
フラメンコ
エルスール

毎週金曜日の午前中、託児を備えて、フラメンコ
の練習をしています。まずは体の柔軟、そしてス
テップをしてウォーミングアップ。次に、踊る曲別
に分かれてフラメンコを練習します。

情熱的なスペインのリズムを体得するのは難しい
ですが、みんなで教え合い楽しく踊っています。ま
ずは、スペインの「花祭り」で踊られる「セビジャー
ナス」を習います。みんなで「オーレ!!」と声を掛
け合って踊れば、気分はすっかりスペインへ。
とき 毎週金曜日午前10時~11時30分
ところ 南部公民館 会費 月額4200円~
問い合わせ 野々山智子さん(横山町) ☎ 76 0667

時 ところ 安城北中学校 対
象 小学5年生~中学3年生
募集人数 男女各20人(先着
順) 会費 月額3500円 問い
合わせ 加藤千豊さん(桜町/
☎090 4408 2103)

親子ふれあい体操広場

親子遊びやママの時間もあり
ます。見学もお気軽にどうぞ。
とき 毎月3回木曜日午前10時
~11時30分 ところ 二本木公
民館 会費 月額1800円 問い
合わせ 河合百合さん(二本木
町) ☎ 77 1274

シルバーアクセサリークラブ

伝統的なワックス技法で手作
りアクセサリーを作りますか。
初心者も手軽に楽しめます。
とき 月1回火曜日午後2時~
4時 ところ 作野公民館 会
費 月額1000円 問い合わせ
城野真由美さん(篠目町) ☎
74 3023

FCジャスティス99 クラブ員・コーチ

練習日時 毎週土曜日午後2時、
小学3年生以上は土・日曜日
練習場所 アラコ(株)グラウンドほ
か 対象 幼稚園児~中学生の
男女 会費 月額2000~5000円
子ども好きのコーチも募集し
ています。 問い合わせ 松葉
孝行さん(今池町) ☎ 98 5519

安城第九をうたう会 合唱団員

安城市民による手作りの「第
九演奏会」を12月12日(日)に開催。
発会式を5月26日(日)午後7時から
文化センターで行います。
練習日 6月2日(日)から毎週水
曜日午後6時50分~8時50分
ところ 文化センター 会費
1万2000円・高校生以下6000円
問い合わせ 鈴木好江さん(二
本木町) ☎ 75 2773 都築健也
さん(桜町) ☎090 1561 9397

Jump into the future

未来の主角

浜名湖花博
夢いっぱい花壇デザインコンクールで
最優秀賞を受賞

斎藤久未さん(安城東高校1年)



4月8日から始まった浜名湖花博。斎藤久未さ
んは、花博開催に先立って行われた「夢いっぱい
花壇デザインコンクール」で最優秀賞を受賞しま
した。久未さんのデザインした花壇「Flower in
Dream」(フラワーインドリーム)が花博開催日
から5月19日(日)までの間、花博会場の一角「ふれ
あいの庭」を彩っています。

「受賞の連絡を聞いたときは本当に驚きました。
自分のデザインしたものが実際に花壇になるのは
初めてのことなので、会場の花壇を見るのをず
っと楽しみにしていました。実際に花壇を見てと
ても感動しました」と喜びいっぱいの久未さん。

「花博には立派な花壇がたくさんあります。わ
たしの花壇も見
ていただくと、
うれしいです。
「将来は企画・
開発に関わる仕
事をしてみたい」
と話してくれま
した。



our children

元気っ子アルバム



中村真水ちゃん
(2歳)

4月4日で2歳にな
ったマナです。毎日走
ったり踊ったりして楽
しく遊んでいるよ。か
くれんぼでママに見つ
かっちゃいました。
(中村幸徳さん・布貴
江さんのお子さん/二
本木町)

新家大和くん(3歳)
新家太陽くん(1歳)



僕たちはいつも一緒。弟「いつも僕を守って
くれるお兄ちゃん」兄「僕の後をついてくるか
わいい弟」弟「ずっと仲良しでいようね」
(新家栄造さん・由美さんのお子さん/大山町)



岸田花ちゃん(1歳)

こんにちは、歌がとっても大好きな花です。
一番好きな歌は「大きな栗の木の下で」。ちゃん
と踊れるんだよ。
(岸田裕次さん・君江さんのお子さん/安城市)



搬送前の亀甲岩(平成13年/根羽村)



48haの森林を共同経営する契約を、全国第1号の森林整備協定として締結し、県境を越えた友好関係を維持してきました。

そして、安城市が市制施行50周年を迎えた平成14年、村の亀甲岩を安城市との友好の象徴として、贈りま



今月の案内人
 根羽村村長 小木首亮弐さん

その2 長野県根羽村の亀甲岩

矢作川の上流・下流に位置する根羽村と安城市。大正時代から交流があった両自治体は、矢作川水源基金や矢作川流域振興交流機構を通じて、また、昭和57年には安城市茶臼山高原野外センターが建設されるなど、流域の結び付きを強めてきました。

そして、平成3年、水源は一つ。自治体の枠を越え、矢作川水源の森を共同で守ろうと、茶臼山北西斜面

亀甲岩は、およそ1500万年前から90万年前の新生代第三期中期から後期に噴出した玄武岩です。表面の5角形や6角形の割れ目は、自然にできたもので、その形状が亀の甲に似ていることから亀甲岩と命名されました。国内では中国、九州地方以外には少なく、根羽村のものはとても貴重なものになっています。

現在、市民会館の入り口横で威風堂々と腰をおろしている亀甲岩の雄大な姿は、森林を皆で守ろうという証であり、安城市と根羽村が矢作川を通じて築いてきた友好の固い絆と歴史の重さを表しています。



国籍は違っても気持ちは一緒
 “Podem haver diferenças na nacionalidade
 Porém o sentimento é igual”



● シモネ アケミ ヤマネさん
 (美園町・31歳)

本紙4月1日号から外国語併記のコーナーのポルトガル語翻訳を担当。このほか日本で生活するブラジル人のサポートに熱心に取り組んでいます。

「日本に来たのはいつですか？」
 13年前にブラジルから来ました。生活にも慣れて、治安もとても良いので安心して暮らせます。

「日本に住むブラジル人のサポートとして具体的には何をしていますか？」
 1年前からサポートに取り組んでいます。困っている人の相談を受けたり、手続きの方法を教えてあげたり、FMラジオ「ピッチエフエム」の放送も担当した

りしています。多くの人からアドバイスをもらいながら取り組んでいます。

「来日前の日本人のイメージは？」
 日本人は髪が黒くて、目が細くて、背が低い。でも、空港に着いたら不思議だと感じました。金髪で背が高いじゃないですか、全然違いました。

日本人は働き者で、土・日曜日にもよく働くと思っていました。ブラジルに住んでいた日本人のがんばる姿を見て、「働き

者の日本人」というイメージができていたと思います。でも、実際には皆さん定時に帰りがりますね。

「ANJOはエンジェルの意味？」
 安城はずっと気になっていました。「ANJO」はポルトガル語で「エンジェル」という意味です。豊橋に住んでいて電車で通り過ぎるたびに、ずっと思い描いていました。きつとステキな町なんだろうって。ブラジルの友達からも「エンジェルの町に住んでいるの」と驚かれます。

「この町はやっぱいいな」と思うようになりまして。これからは安城でがんばろう、という強い気持ちを持っています。

「サポートしていくうえでの難しさ、逆に楽しさは何ですか？」
 難しいと思うのは、わたしの力が届くことしかできないということ。本当はもっと助けてあげたいんだけど、ひとりじやできません。楽しいことは、相談ことが解決し、相手がありがとつと感じてくれたとき。自分ももつとがんばらなくちゃと思いますね。

「安城の人、日本人へのメッセージを一言お願いします。」
 「国籍は違っても気持ちは一緒」寒い、楽しい、苦しい、そういう気持ちは国籍に関係なく、誰もが同じように感じるはずですよ。相手の気持ちをわかってあげれば、お互いにもつとすばらしい発見ができ、理解し合えるのではないかと思います。